

ぼうさい みくまじろ



No.2

H28. 7. 4 発行

みくまの支援学校
育友会 防災研修部

全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会

本校の「調査研究助成事業」に認定！

新宮・東牟婁地域では、東海・東南海・南海の三連動地震や南海トラフ周辺での巨大地震の発生により非常に大きな被害が想定されています。

昨年度、全国特別支援学校知的障害教育PTA連合会（全知P連）の調査研究助成事業に本校PTAの取組を申請していました。その結果、全国で3校が選ばれ、その内の1校が本校です。

今年度、『保護者による「子どもの命を守る取組」』をテーマに育友会防災研修部を中心に取組んでいきます。会員皆様のご協力、よろしくお願いします。

予算 40万円



大阪市にて 現地研修会を開催！

6月2日（木）～3日（金）阿倍野防災センター見学とグランフロント大阪（大阪市）で行われていた『第3回「震災対策技術展」』セミナーに出席し、防災について現地研修を行いました。学校からは、榎本校長とともに育友会から、三原会長と垣内防災研修部長が代表して出席しました。この現地研修会をとおして防災に関する知識を得るとともに今後の家庭での防災対策に生かせるよう会員の皆様に伝えていきたいです。



第3回「震災対策技術展」大阪
2016年6月2日～3日
セミナー会場



大阪市立阿倍野防災センターは、中学部修学旅行でも見学先になっています。



<写真> ホームページから

<http://www.shinsaieexpo.com/osaka/>

～研修会参加者の感想～



6月に大阪市立阿倍野防災センターと第3回震災対策技術展（大阪）に研修に行かせていただきました。防災センターでは、地震発生時の様子が再現され、消火・避難・救助を体験し、学習することができました。中でも起震車で震度7を体験できるコーナーは、やはり怖かったです。昨年度の中学部の修学旅行で、この防災センターへ行かれたと聞きました。ガイドさんが誘導し、各コーナーの解説をしてくださるので、子供たちにもわかりやすく防災の体験学習ができると思いました。

入場無料なので、ご家族で体験してみるのもいいかもしれませんね！！

防災技術展は、約100社の企業・大学が、防災対策の紹介、非常食・防災グッズの展示を行い、セミナーが開催されていました。

災害時用のトイレ、簡易マットなど機能が重視され、防災グッズも進化しているのに驚きました。非常食もアレルギー対応食やスイーツまであり、種類が豊富でおいしかったです。しっかり試食の体験までできました。（笑）



パンフレットをたくさんいただき、学校で保管してくださっています。一度、チェックしてみてください。

日常生活から防災対策に取り組み、事前に備えることが大切だということを改めて実感しました。

育友会

防災研修部長 垣内美貴

「第3回震災対策技術展」

今回の震災対策技術展では、自動車を運転しているときの津波シミュレーション（愛知工科大学）やおいしい味を長期保存できる非常食（UAA食品）～おでん・ヨーグルト～なども体験・展示していました。資料等、後日お伝えする機会を設定する予定です。



ドライブシミュレーションを体験（上）



多様な非常食（左）と試食の様子（右）

